

商業及び起業・創業支援セミナー

～市民のちからでまちを元気に～

日時 2月15日(月) 13:00～16:50

会場 西木温泉ふれあいプラザ「クリオン」 定員 150人

参加費 無料

プログラム

- 12:30～ 開場・受付
- 13:00～ 開会 (総合司会：綿引かおる)
- 13:10～ 講演 **人生に儲けとツキを呼ぶ『徹底3S活動』の秘密**
枚岡合金工具株式会社 代表取締役会長 **古芝 保治 氏**
- 15:20～ 講演 **創業に役立つ基礎知識**
公益財団法人あきた企業活性化センター 秋田県よろず支援拠点
サブコーディネーター **鎌田 晶子 氏**
- 16:00～ アトラクション **なまはげ太鼓演奏団体「恩荷」による「ふれあい太鼓ライブ」**
- 16:50 閉会

皆さまの参加をお待ちしています。

申込・問合せ 商工課 (角館中町庁舎) ☎ 43-3351

修学資金を ご活用ください

将来、仙北市内の公立医療機関に勤務しようとする学生に修学資金を貸与し、市立病院等における医療従事者の確保を目的としています。

- 募集職種・人数 / 医師2人、看護師3人
- 対象者 / ①平成28年4月に大学や専門学校等入学予定者 ②現在、大学や専門学校等在籍者
- 貸与月額 / 医師20万円、看護師5万円
- 入学一時金 / 医師(最大)800万円、看護師10万円
- 返済免除 / 義務年限(貸与期間の2分の3)の市立病院勤務で返済免除
- 申込締切 / 2月29日(日)必着
- 面接日 / 3月10日(日)14時30分受付開始
- 応募書類と資料 / 仙北市医療局に請求または市ホームページよりダウンロードください。
- 貸与条件等 / 詳細はホームページをご覧ください。
- 問合せ / 医療局 医療管理課 (市立角館総合病院内) ☎ (54) 2111

就学援助制度の お知らせ

経済的理由により就学困難と認められる小・中学校の児童・生徒の保護者に対して、学用品・通学用品費などの一部を援助する制度です。

- 援助を受けることができる方 / ①生活保護を受けている方 ②生計を一にする世帯員全員を対象とした申請年度の前年中の収入と保護基準額を比較した結果が、生活保護に準じる程度に困窮していると教育委員会が認定した方 ③家庭事情の変動により世帯全体の所得が著しく減少するなど、就学援助の必要があると教育委員会が認定した方
- 援助の内容 / 学用品費、通学用品費、新入学用品費、校外活動費、体育実技用具費、修学旅行費、給食費、医療費(学校から治療の指示を受けた学校保健安全法で定められる疾病の費用)です。
- 申請方法 / 申請書類は教育委員会、各小・中学校、各地域センター、各出張所にあります。また、市ホームページからも印刷できます。家庭の状況等を伺うため面談を行いますので左記までご連絡ください。なお、現在すでに認定されている方には後日個別に申請書類をお送りします。
- 問合せ / 教育指導課 (角館庁舎) ☎ (43) 3382

平成28年度交通災害共済・不慮の災害共済 加入受付開始

- ◆ 交通災害共済 : 入院および通院期間につき共済金を支給します。
- ◆ 不慮の災害共済 : 入院期間につき共済金を支給します。通院は対象外です。

共済期間	平成28年4月1日～平成29年3月31日 ※4月1日以降に加入した場合：翌日～平成29年3月31日
年間掛金	交通災害共済 : 1人 300円 不慮の災害共済 : 1人 700円 ※平成28年度より掛金額が変更となりました。 ※平成28年度小学1年生は、1年間に限り交通災害共済のみ自動加入となります(掛金は無料)。
加入受付期間	2月1日から通年加入可 ※取扱金融機関では2月1日から7月31日まで
加入受付窓口 (平日のみ)	市民生活課 (角館庁舎)、田沢湖・西木地域センター、各出張所、取扱金融機関

※共済金額や共済金の請求方法を含め、詳細については「広報せんぼく2月1日号」に折り込みのパンフレットをご覧ください。

● 問合せ / 市民生活課 (角館庁舎) ☎ 43-3308

仙北市育英奨学資金 奨学生を 募集します

この奨学資金は、仙北市の将来を担う学生・生徒の向学の志を支援することによって有為な人材の育成を図るための制度です。

- 応募資格 / 次のいずれにも該当する方
- 保護者が現に仙北市に住所がある方
- 義務教育を修了している方
- 心身共に健康で学業成績優秀な方
- 経済的理由で修学困難な方
- 貸与限度額 (月額) / 【大学(短大、専門学校、大学院含む)】4万円以内 【高校】2万円以内
- 提出書類 / ①奨学資金奨学生申請書 ②合格通知書または入学、在学を証明できる書類(各学校指定様式) ③世帯全員の住民票(市民課、各地域センター、各出張所窓口) ④世帯全員の所得証明書(税務課、各地域センター・各出張所窓口) ⑤在学学校長の推薦書 ⑥学業成績証明書
- 申請書類請求・提出先 / 市教育委員会 (角館庁舎2階)、田沢湖・西木地域センター、各出張所

- 業務内容 / 放課後児童クラブ利用小学生の世話や指導
- 勤務地 / 各小学校 (角館小学校は角館児童館、中川小学校は未実施)
- 時給 / 720円～1000円
- 待遇 / 雇用保険、通勤手当あり
- 雇用期間 / 平成28年4月1日～平成28年9月30日(契約更新の可能性あり)
- 勤務時間 / 7時30分(季節により14時30分)から18時30分の範囲でシフトによる。
- 申込方法 / 履歴書とハローワークからの紹介状を子育て推進課に提出してください(郵送可)。
- 選考方法 / 面接
- 問合せ / 子育て推進課 (西木庁舎) ☎ (43) 2280

全 国避難者情報システム への登録のお願い

東日本大震災による県内避難者の方へ
被災した市町村から別の市町村に避難されている方々に「全国避難者情報システム」への登録をお願いします。登録のために避難先市町村に現住所などの情報を提供すると、避難元の県や市町村から大切な

お知らせが届くようになります。次のような場合は仙北市への情報提供をお願いします。

- まだ仙北市へ情報提供していない場合
- 避難先を異動した場合
- 避難を終了した場合
- 問合せ / 総務課 (田沢湖庁舎) ☎ (43) 1111

平成27年 国勢調査速報値

昨年行われた国勢調査にご協力頂きましてありがとうございます。国勢調査の人口、世帯数の速報値が公表されました。

人口 **27,530人**
世帯数 **9,585世帯**

平成22年国勢調査と比較すると、人口は、2,038人減少し、世帯数は、274世帯減少しました。

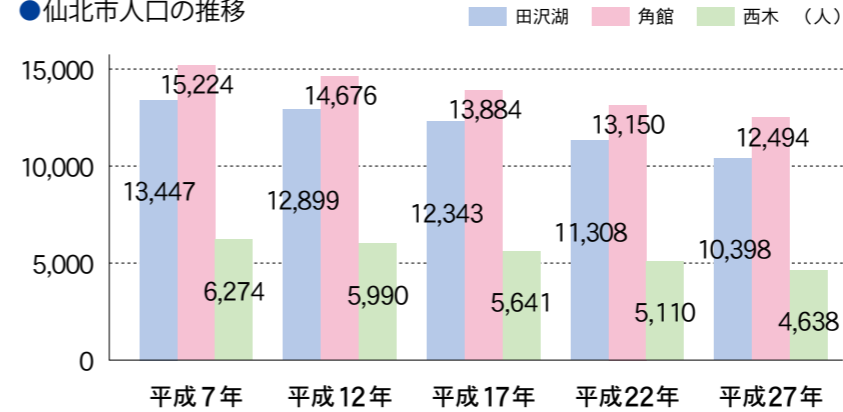
平成22年国勢調査と比較すると、人口・世帯数ともに減少しました。人口減少の要因としては、進学のため、あるいは職を求めて市外へ流出していると思われること、少子高齢化が進んでいるためと考えられます。世帯減少が比較的緩やかなのは、人口減少が世帯員数の減少によるところが大きいこと、単身あるいは少人数で暮らす方が増加したことが要因ではないかと考えられます。今後も順次総務省から数値が公表されます。市では都度詳細に分析

し、さらに産業振興、移住・定住対策、少子化対策に取り組んでいきます。

※国勢調査は、10月1日現在、ふだん住んでいる場所で調査することになっており、住民基本台帳とは違う数値になります。また、今後国が発表する数値が変わることがあります。

●問合せ／企画政策課情報統計係
(田沢湖庁舎) ☎(43)11112

●仙北市人口の推移



●国勢調査における仙北市地域別の人口等の推移

項目	地区名	平成7年	平成12年	前回対比	平成17年	前回対比	平成22年	前回対比	平成27年	前回対比
人口 (人)	田沢湖	13,447	12,899	▲ 548	12,343	▲ 556	11,308	▲ 1,035	10,398	▲ 910
	角館	15,224	14,676	▲ 548	13,884	▲ 792	13,150	▲ 734	12,494	▲ 656
	西木	6,274	5,990	▲ 284	5,641	▲ 349	5,110	▲ 531	4,638	▲ 472
	計	34,945	33,565	▲ 1,380	31,868	▲ 1,697	29,568	▲ 2,300	27,530	▲ 2,038
世帯数 (世帯)	田沢湖	4,076	4,127	▲ 51	4,093	▲ 34	3,831	▲ 262	3,676	▲ 155
	角館	4,555	4,618	▲ 63	4,572	▲ 46	4,490	▲ 82	4,430	▲ 60
	西木	1,646	1,633	▲ 13	1,609	▲ 24	1,538	▲ 71	1,479	▲ 59
	計	10,277	10,378	▲ 101	10,274	▲ 104	9,859	▲ 415	9,585	▲ 274

下水道施設はみんなの財産
大切に使いましょう

下水道施設の 適正な利用について

公共下水道や農業集落排水施設等の下水道施設に異物が混入すると機械が故障し、その復旧費用は結果的に使用者の皆さんの負担となります。布類やティッシュなど水に溶けないものは流さないでください。また、油類を流すと管路が詰まり、処理場で水処理ができなくなり、処理場リサイクルやゴミとして処理していただきます。また、宅内樹は定期的に掃除してください。そのままにしておくと、下水管の詰まりや悪臭の原因になります。

下水道施設に混入する異物には次のようなものがあります。

台所	風呂	トイレ
油類、野菜くず、割り箸、スプーンなど	タオル、排水口にたまった髪の毛など	ティッシュ、布類、紙おむつ、衛生用品など

●問合せ／下水道課(西木庁舎)
☎(43)2296

心の居場所づくりセミナー

2/29 MON 受付 12:50～13:15
講演 13:30～15:00

場所 角館交流センター

講師 医師 岩室 紳也 氏(ヘルスプロモーション推進センター代表)

演題 「お互いが安心できる心の居場所を見つける～ひとり一人の心地良い関係性から～」

【講師概要】 1955年生まれ。医師。病院勤務、保健所公衆衛生医、地域医療振興協会ヘルスプロモーション推進センター長等を歴任。2014年にヘルスプロモーション推進センターを設立、代表に就任。現在も厚木市病院にて診療され、傍ら陸前高田市地域包括ケアアドバイザーや女川町健康づくりアドバイザー等も兼任。非常勤講師：聖マリアンナ医科大学。テレビやラジオ出演：フジテレビ ホンマでっかTV(2015年2月18日)、ニッポン放送 福山雅治の魂のラジオ(2009年～2013年)、NHK Eテレ オトナへのトビラTV、NHKスペシャル・21世紀 日本の課題等々。著書：思春期の性と心と向き合おう(日本家族計画協会)、思春期の性 ーいま、何を、どう伝えるかー(大修館書店)等々多数。

参加ご希望の方は仙北市保健課に2月22日(月)までお申し込みください。

申込・問合せ 仙北市保健課 ☎55-1112

語って、笑って、ホッと一息

えがおサロン

2/3 3/2

時間 13:00～16:00

費用 100円

場所 田沢湖健康増進センター



「えくぼの会」会員が毎月1回サロンを開いています。お茶やコーヒーを飲んで語ってホッとするスペースです。申し込みはいりません。時間内の都合のよいときにお立ち寄りください。困り事・愚痴・相談事などありましたら、1人で抱え込まずにこのサロンにお立ち寄りください。2月3日は軽体操と毛糸でルームシューズ(くつしたカバー)を作ります。毛糸とかぎ針か棒針等をお持ちください。

問合せ／仙北市保健課 ☎55-1112

“えがおサロン”をお手伝いしてくれるスタッフを募集しています!

大曲仙北歯科医師会 2月の休日歯科診療当番医

- 7日 さくら歯科医院 (角館町小館) ☎(54)2747
- 14日 畠山歯科医院 (大仙市南外) ☎0187(74)3115
- 21日 長尾歯科医院 (大仙市長野) ☎0187(56)4405
- 28日 田口歯科医院 (大仙市大曲町) ☎0187(63)7117

秋田大学 参加無料

お酒と上手につきあう講座

2/18 3/2・16

※できるだけ3日間すべてご参加ください。

時間 13:30～15:30

場所 秋田大学大学院医学系研究科附属地域包括ケア・介護予防研修センター(秋田大学医学部附属病院併設)

内容 ミニ講座と語らい

本当は、体のためにお酒を減らしたい。でも自信がない…そんなあなたをお待ちしています。

申込み／仙北市保健課(☎55-1112)に2月12日(金)までお申し込みください。

問合せ／秋田大学大学院医学系研究科附属地域包括ケア・介護予防研修センター 熊澤 ☎018-884-6508

あなたの話を
聴いてくれる人がいる

こころの相談

2/3 10 23

▶角館交流センター相談室

2/17 田沢湖健康増進センター相談室

スタッフ 臨床心理士

相談方法 面談(要予約)

「辛い、苦しい、不安、眠れない」などや、ひきこもりのこと、家族のこと、あなたのこと、ひとりで悩まないで臨床心理士に話をしてみましょう。

申込・問合せ／仙北市保健課 ☎55-1112

だれかに話をすると安心する

傾聴ボランティア えくぼの会

2/17 10:00～14:00

場所 角館交流センター 相談室

心に溜まったことや、気になること、心配なこと、話してみませんか。「えくぼの会」会員がゆっくりお茶を飲みながら一緒に考えていきます。時間内の都合のよいときに気軽に訪れてください。

問合せ／仙北市保健課 ☎55-1112